

安全・安心 そして快適な空の旅を支えるために！

主査 滝沢 智

所属：福島空港事務所 施設課

採用：平成4年度

学生時代の専攻：土木工学科



パトロール車

■福島県職員を志望したきっかけ

私の出身地である奥会津地方は、都市部に比ベインフラ設備の整備がまだまだ遅れていました。子供の頃、「ここに橋があったら便利だな。」「ここからあそこまでトンネルがあったら早いのかなあ。」と考えていたことを覚えています。福島県職員になれば、「インフラ設備の計画から施工まで携われる」また「自分の故郷ふくしまの発展に貢献できる」と思い志望しました。

■これまでの経歴

- 平成 4年度～ いわき建設事務所 道路課・河川砂防課
- 平成 8年度～ 南会津建設事務所 道路課
- 平成11年度～ 県中建設事務所 管理課・河川砂防課
- 平成16年度～ 土木部 道路環境グループ・道路管理グループ
- 平成19年度～ あぶくま高原自動車道建設事務所 建設課・企画調査課
- 平成23年度～ 石川土木事務所 業務課
- 平成26年度～ 福島空港事務所 施設課

■現在の仕事内容

現在所属している福島空港事務所施設課では空港土木施設（滑走路・誘導路・エプロン・進入灯橋梁 など）の維持・管理業務を担当しています。一般の方は入ることのできない制限区域と呼ばれるエリアでの業務が多く、厳しいセキュリティーを監視しながら仕事をしています。一日2回のRwy/ck（ランウェイチェック・滑走路点検）を筆頭に、各種点検を行い、お客様が安全・安心にそして快適な空の旅ができるよう頑張っています。



煙火によるバードスイープ

■これまでの仕事で印象に残っていること

福島県が整備した自動車専用道路である「あぶくま高原道路」の開通が印象に残っています。苦労の連続でしたが、職員一丸となって様々な壁を乗り越えました。あぶくま高原道路は、東日本大震災では緊急車両の通行に利用されるなど大活躍でした。

■仕事の魅力・やりがい

道路や河川などの工事期間中は苦労の連続ですが、完了して地元の方々に喜ばれた時は達成感がわいてきます。

また、道路のわずかな段差を補修したり、側溝の詰まりを解消させたりなど、ちょっとしたことでも地域住民の方から感謝されます。

■未来の後輩へのメッセージ

現在は、東日本大震災からの復旧・復興で大変忙しい時ですが「故郷ふくしま」に貢献できる絶好の機会だと思います。一緒にがんばりましょう。